



拓桃
わかば

平成30年6月29日
H30年度 4号
発行：拓桃支援学校
022-391-6551

感動に包まれた第63回拓桃大運動会

教頭 千葉 雅弘

清々しい初夏を迎え、木々の緑も日増しに深くなってまいりました。6月2日の運動会後、ご覧いただいた皆様から、アンケートや連絡帳で、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。その感動につながった背景についてお伝えしたいと思います。

学部団体演技～不自由さや制限から「できない」とするのではなく、「できること」を活かして

体の不自由さや病気のために入院する本校の児童生徒が取り組む運動会には、治療中ゆえの様々な制約があります。日々の体育では、在籍する児童生徒の持てる力、できる動きを踏まえた本校ならではの改良を加えた運動、スポーツを行っています*。運動会でも、ラジオ体操や玉入れ、ボウリングなど車いすに乗ったままでもできる形にアレンジしています。今年度は、治療への影響から「体をひねる運動」の制限のある児童生徒が多く、ラジオ体操他全種目で動きの再検討が求められる中での運動会となりました。

小学部の「We are L & B」。下学年のラブリーダンスと上学年のバブリーダンス。「見学」の児童を観客とするのではなく、「できること」を生かして一緒に演技する構成を考えた先生方に、子どもたちはダンスや掛け声、パフォーマンスで応えてくれました。中学部の「CUPS & STACKS」は、「スポーツスタッキング」を取り入れ、カップを決められた型に積み上げたり崩したりしてスピードを競うスポーツを生かしました。今回の運動会でこの競技を演技の中心にした先生方にも脱帽でしたが、息を合わせてカップを動かす姿、ペア同士助け合って積み上げる姿に、「この演技を成功させるんだ」という思いを感じ、目頭が熱くなりました。



小学部の「We are L & B」



中学部の「CUPS & STACKS」



応援合戦～伝統が受け継がれるということ～

運動会の目玉の一つが『応援合戦』でした。入院期間が短くなっている昨今、本校の運動会に何度も参加する児童生徒は決して多くはありません。しかし、毎年、小・中学部の若葉会役員が中心となり応援団を組織し、構成や音楽を自分たちで考え、放課後の自主練習を積み重ねて本番に臨むことが伝統となっています。

今回、応援団員は、白組4人、紅組3人でした。本番直前、小学部の紅組団員が本番欠席の連絡が入り、突然、中学部二人で口上や掛け声を行うことになりました。紅組生徒は新たな分担を練習し、本番では大きな声を出し必死に務めを果たしました。加えて、白組応援団、選手全員が力一杯頑張る、紅白甲乙付けがたい応援合戦が繰り広げられ、伝統は今年も受け継がれました。

最後に、「これまで運動会が大嫌いでも無くなればよいと思っていた。しかし、拓桃の運動会で、運動会が、協力する大切さを学べ、感動することができる素晴らしい行事だと知ることができて良かった。」という中学部生徒の感想が心に残りました。



応援合戦



閉会式～白組優勝～

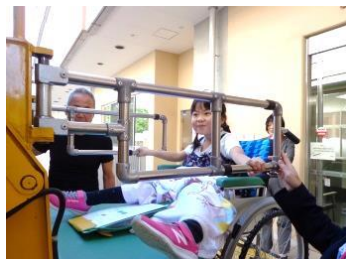
*本校で考案し、実践してきたスポーツを「拓桃スポーツ集」としてまとめ、本校のホームページに公開しています。

各学年のコーナー ～1年間を通して、学年ごとの～ 学習の様子を順次お伝えします～

小学部1年A組と2年A組は、一緒に6月14日（木）に「仙台うみの杜水族館」に校外学習に行ってきました。拓桃支援学校に入学、転入して初めての校外学習でした。1年生の一人は手術のため参加できませんでしたが、事前に親子で水族館に行ったそうです。



出発式の様子(校長先生と)



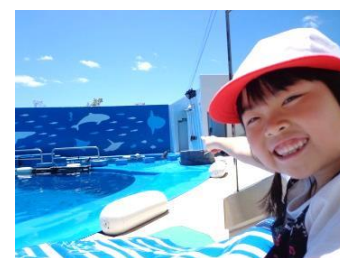
水族館まではわかくさバスで1時間のドライブです。



水族館の前で記念撮影です。



初めてのバスはリフトで乗車しました。



イルカショーを特等席で観覧しました。当然、水しぶきもありました。

7月 行事予定

月	火	水	木	金	土	日
						1
2 小 ピーチタイム	3 中 授業参観	4 若葉会総会⑥	5 中A 自主研修	6 中B 校外学習 (スポーツ)	7	8
9	10 中ALT 音楽療法 授業参観	11 中 授業参観 サマーコンサート	12 小4A 出前授業	13 授業参観日 漢字検定	14	15
16 海の日	17	18	19	20 第一学期 終業式 (午前限)	21 夏季休業日	22
23 夏季休業日	24	25	26	27	28	29
30	31					